



まちの駅大泉学園 通信

7月号

第123号

練馬区福祉人材育成・研修センター主催の「地域共生社会の実現って？」シリーズ研修のPart1に参加しました。十文字女子大学の今井伸先生のお話とグループワークで、地域共生社会実現に向けて国が求めている「重層的支援体制の整備」を、都市部で実現する方法について考える研修でした。縦割り行政を排して、包括的な支援体制をつくることを目指すものですが、行政規模が大きくなるほど、縦割りを排除することが難しく、取り組みが進んでいないとの説明でした。実施が求められるのはⅠ「包括的な相談支援体制」、Ⅱ「参加支援」、Ⅲ「地域づくりに向けた支援」とのこと。

Ⅰは地域住民の多様な相談を地域で把握して支援機関につなぎ、制度を越えて多機関が連携して支援する機能。Ⅱは地域住民と協力して地域生活に困難を生じている住民の社会参加を促す機能。Ⅲは誰もが参加、交流できる地域環境を、地域住民と共につくる機能。

グループワークは、3つの機能の実現に向けて、練馬の地域を考えるものでした。振り返りを通じて確認できたのは、多様な相談の仕組みや、相談情報ひろばをはじめとした地域活動など、練馬の地域には、それら機能を果たす可能性は充分にあること。必要なのは、行政機能と地域資源を縦横につなぐ仕組みづくりではないかとの認識でした。(1)

まちの駅大泉学園



「特定非営利活動法人まちの駅大泉学園」は、現在は、練馬区からの委託事業の相談情報ひろばと食のほっとサロンを運営しています。

相談情報ひろばでは、近隣に住む多様な地域住民が気軽に立ち寄り、相互交流をすることが出来る場を提供し、地域の居場所としての役割を担っています。又、地域活動団体の情報提供および、活動内容の等の紹介も行っています。食のほっとサロンは、65歳以上の方を対象に、週1回の会食や口腔体操を行い介護予防を図ります。年に数回のイベント等を実施し参加者の方々の交流を図っています。その他にも、子ども食堂を毎月第2土曜日に開催をしています。今年は、6月～8月まではお休みですが、9月から再開致します。

皆さま、是非、まちの駅大泉学園に足をお運び頂きたいと思います。
スタッフ一同お待ちしております。



NPO まちの駅大泉学園
 ショップ* 学園通り 練馬区大泉学園町5-6-17 ☎ 3978-0207
 Facebook ・ ホームページ 「まちの駅大泉学園」



7月の予定

	月	火	水	木	金	土
					1	2
					10:30~ ガレッジセール	お休み
3	4	5	6	7	8	9
お休み			13:00~ 障害者支援ホーム		11:00~ 食サロ	お休み
10	11	12	13	14	15	16
お休み		10:30~ 手作り教室			11:00~ 食サロ	お休み
17	18	19	20	21	22	23
お休み	海の日	10:30~ 古典文学 13:00~ ジョブサポート	10:30~ 13:00~ 古典文学	13:00~ べるはうす	11:00~ 食サロ	お休み
24	25	26	27	28	29	30
お休み	10:30~ すくすく広場	10:30~ 手作り教室 13:00~ つくろっこの家	13:00~ つくろっこの家		11:00~ 食サロ	お休み

毎日10時から16時の運営です。

都合により変更をする場合がありますので確認をお願い致します。(☎03-3978-0207)

6月の子ども食堂は食中毒予防の為お休みしました。

コロナウイルス感染も少し落ち着いてきたということで、食のほっとサロンでは、皆さんがまちに待っていた食事の提供を行いました。食事中はあまりおしゃべりもせず、食べ終わってから楽しそうにお話ししていました。脳トレでは初めてのバナナアート。皆さん真剣に取り組んでいました。最後に作品と一緒に記念撮影をしました。(N)

